

令和 5 年 8 月 29 日

長崎県北松浦郡佐々町長 古庄 剛

変更契約の内容に関する事項の公表について

下記のとおり変更契約を行いましたので、その内容を公表します。

記

工 事 名	令和 5年度 佐々中学校B棟1階床改修工事
工 事 場 所	長崎県北松浦郡佐々町本田原免111番地
工 事 概 要	B棟1階床改修工事 一式
請 負 業 者	長崎県北松浦郡佐々町本田原免73-9 株式会社山龍佐々本社 取締役 向井 信次
変 更 内 容	B棟1階床改修工事 一式 ①配管用貫通口 2か所→6か所、止水壁CB積 3か所→6か所 ②コンクリート32㎡→39.5㎡ ③差筋アンカー480本→600本 ④防虫網付床下換気口 0か所→4か所 ⑤木製巾木 美術室15*75 0m→32.2m、美術室15*45 0m→15.8m ⑥床下地板張り 4.6㎡→9.2㎡ ⑦への字押さえ 10.1m→18m ⑧大引き 0本→14本、鋼製束 0個→62個⑨際根太差額45*60 0m→138.7m ⑩変形シリコン137m→0m、シリコンm→90.1m ⑪備品 撤去・復旧
変 更 理 由	①床下内に躯体壁が存在し床下換気が不十分であったため換気口及び止水パッキンを追加②既存床を撤去したところ地盤の高低差が大きく土間コンクリート平均厚150mmでは収まらないため180mmに変更③土間の差筋アンカーを外周のみとしていたが、床下内に躯体壁が存在したため差し筋アンカーを追加するもの。④既存床下換気口が腐食していたためステンレス製防虫網付床下換気口を追加⑤既存壁・建具類と新設アンカーの取り合いは「シーリング」で計画していたが隙間が大きい部分については木製巾木に変更⑥流し台前の塩ビシート下地をコンクリート敷張りとしていたが縁甲板と段差が付いたためコンクリート敷張りに⑦既存建具類と段差が生じる部分をステンレスへの字押さえ金物を追加⑧既存筒橋を既存材料を流用としていたが腐食で流用できないため大引き・鋼製束を追加⑨際根太の寸法を40*45で計画していたが既存躯体の不陸が大きく固定に支障があるため45*60に変更⑩アンカーと既存躯体との取り合いシーリングの材種を変性ウレタンとしていたが夏休み工事で乾燥まで時間がなくウレタンが残るためウレタンに変更⑪備品の移動を追加
変 更 契 約 日	令和 5年 8月29日
変 更 前 契 約 額	12,760,000円 (内消費税額 1,160,000円)
変 更 額	増 872,300円 (内消費税額 79,300円)
変 更 後 契 約 額	13,632,300円 (内消費税額 1,239,300円)
変 更 前 工 期	令和 5年 6月19日 令和 5年10月16日 120日間
変 更 後 工 期	令和 5年 6月19日 令和 5年10月16日 120日間
そ の 他	第 1 回変更